

HTML仕様書

2021.11.03

株式会社キノトロープ

HTML仕様

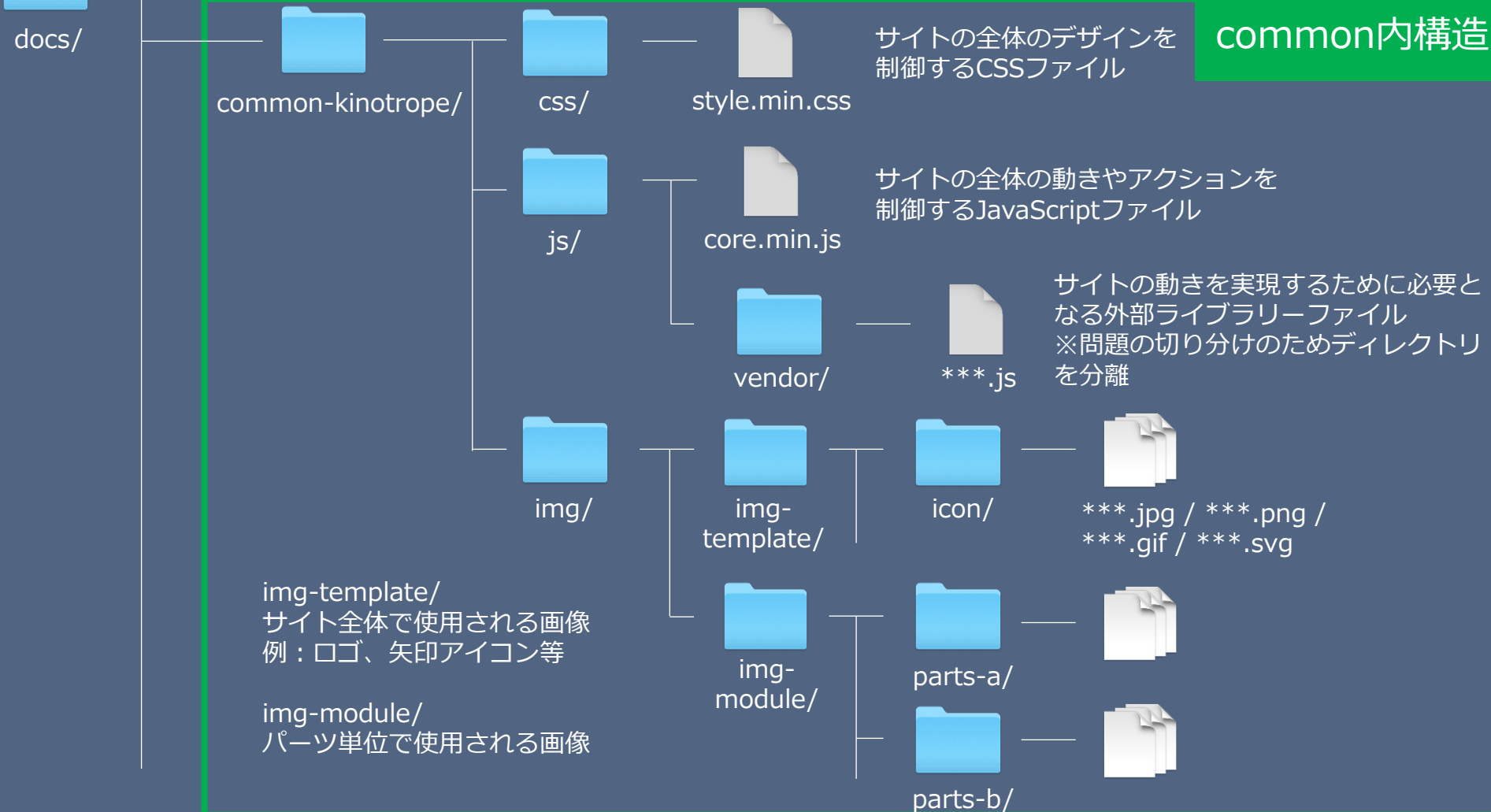
テキストエンコード	UTF-8
改行コード	CR + LF
htmlファイル	HTML5
DOCTYPE宣言	<code><!doctype html></code>
viewport	<code><meta content="width=device-width,initial-scale=1,shrink-to-fit=no,viewport-fit=cover" name="viewport"></code>
外部ファイルの扱い	CSS類は</head>の直前で読み込む JS類は</body>の直前で読み込む
大文字/小文字	小文字のみ使用する（alt属性など値が文字列の場合は除く）
インデント	Tabを使用

対応利用環境

	Windows	Macintosh	iOS	Android
OSバージョン	Windows 10	macOS Catalina 10.15.x	[iOS 13.x] iPhone 11 Pro (iOS Safari)	[Android 9.x] Galaxy S10 (Google Chrome for Android)
ブラウザ	[Windows 10] Chrome [確認時最新版] Edge [確認時最新版] Firefox [確認時最新版]	Safari 14.x	[iOS 14.x] iPhone 12 (iOS Safari) [iPad OS 13.x] (タブレット) 検証端末：iPad Pro (iOS Safari)	[Android 10.x] Xperia 10 II (Google Chrome for Android) [Android 11.x] Pixel 4a
解像度	1280 x 1024以上		320 x 568 以上	
回線速度	・ PC：実測値 10Mbps以上 / スマホ：実測値 3Mbps以上			
スペック	・ PC：インテル Core i3 ディスクトップ向け (2コア 2.6GHz) 以上相当 / スマホ：テスト端末同等以上			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOS/Androidに関しては、HTMLコーディング開始時のOSバージョンが対象となります。 ・ Windowsの、Chrome及びFirefoxに関しては、表示動作テスト時のバージョンが対象となります。 ・ Microsoft Edgeの <u>IEモード</u> は対象外となります。 ・ 上記表に記載されていないブラウザやOSのバージョンに関しては、動作保証の対象外となります。 ・ iOS/Androidに関しては、上記で示す端末のみが動作確認・動作保証となります。 ・ Cookie、JavaScript、スタイルシートが利用可能な環境であることが前提となります。 			

ディレクトリ（common内）構造について

アドレス名 : <https://www.kinotrope.co.jp/>



common内構造

サイトの全体のデザインを制御するCSSファイル

サイトの全体の動きやアクションを制御するJavaScriptファイル

サイトの動きを実現するために必要となる外部ライブラリーファイル
※問題の切り分けのためディレクトリを分離

***.jpg / ***.png /
***.gif / ***.svg

img-template/
サイト全体で使用される画像
例 : ログ、矢印アイコン等

img-module/
パーツ単位で使用される画像

ディレクトリ（common内）構造について

アドレス名 : <https://www.kinotrope.co.jp/>

コンテンツ構造

docs/

index.html

1ページにつき1index.htmlファイル
また、そのページ内でしか使用されない画像やファイルを同階層の「img」または「file」ディレクトリに格納する。

img/
document/

imgディレクトリ = 主に画像を格納する。
documentディレクトリ = PDFやWord、動画等を格納する。

category-a/

index.html

img/
document/

contents-a/

index.html

- HTMLファイルの拡張子は「.html」とする。
- ディレクトリ / ファイル名には、その内容を端的に表す単語を使用する。
- ディレクトリ / ファイル名は、半角31文字以下とする。
- ディレクトリ / ファイル名は、以下の文字のみを使用する。
半角小文字英数字、「_（半角アンダーバー）」、「-（半角ハイフン）」
※ 「.（半角ピリオド）」は使用不可
※ファイル名が大文字・小文字のみの違いの場合、Windows環境で同一ファイル扱いされるため混在させない例) index.htmlとINDEX.html

使用するJavascriptライブラリーについて

サイトで使用するライブラリー一覧。

ライブラリー名	バージョン	用途&備考
jquery	3.6.0	JavaScriptの記述を簡易化かつブラウザ間の差異を吸収するライブラリー。
modernizr	3.5.0	アクセスしたブラウザを判定し、htmlタグに特定のclassを付与するライブラリー。主に上記で付与されたclassを利用しブラウザ間のデザインのズレを調整する。
detectizr	2.2.0	modernizrのユーザーエージェントの検出をサポートするためのライブラリー。
swiper	4.2.6	メインビジュアルやコンテンツのカルーセル機能を実装するライブラリー。
scroll-hint	1.1.0	表組みがスクロール可能な場合にヒントを表示するライブラリー。
tile	0.0.2	コンテンツの横ライン（見出し、本文等）の高さを均一に揃えるライブラリー。
easing	1.3	アニメーションの動きのパターンを拡張するライブラリー。
trunk8	1.3.3	はみ出した文字を省略し、テキストを表示&非表示するライブラリー。

head内の要素について

title

ページのコンテンツ内容に合わせてページタイトルを記載する。

keywords

ページと関連するキーワードをカンマ区切りで5～10個程度で掲載する。

description

ページの紹介文を110文字程度で記載する。

canonical

検索エンジンでの取り扱い方をコントロールするため、コンテンツに対して複数のURLが存在する「重複ページ」に対して、canonical要素の記述により、URLの正規化を行なう。

favicon ※次ページ以降詳細記載

デバイス・利用用途別の faviconを設定する。

OGPタグ / twitterタグ ※次ページ以降詳細記載

SNSやブラウザの機能で共有、拡散される際の情報コントロールするため、コンテンツに対してOGP / twitterタグの記述を推奨。

faviconについて

デバイス・利用用途別の faviconを設定する。

【 favicon.ico】 ブックマーク

【 favicon-16.png】 ブラウザのアドレス欄・タブ・ブックマーク（IE）

【 favicon-32.png】 chrome、firefox、safari他主要ブラウザのタブ・ブックマーク

【 favicon-48~196.png】 高解像度向け端末

【 apple-touch-icon.png】 iOSの利用時のお気に入りのアイコンとして表示される

favicon記述例)

```
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon.ico" rel="icon" type="image/vnd.microsoft.icon">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon.ico" rel="shortcut icon" type="image/vnd.microsoft.icon">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-16x16.png" rel="icon" sizes="16x16" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-32x32.png" rel="icon" sizes="32x32" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-48x48.png" rel="icon" sizes="48x48" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-72x72.png" rel="icon" sizes="72x72" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-96x96.png" rel="icon" sizes="96x96" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-160x160.png" rel="icon" sizes="160x160" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/favicon-196x196.png" rel="icon" sizes="196x196" type="image/png">
<link href="/common-kinotrope/img/img-template/favicon/apple-touch-icon-180x180.png" rel="apple-touch-icon" sizes="180x180">
```


OGPタグについて

SNSやブラウザの機能で共有、拡散される際の情報をコントロールするため、コンテンツに対してOGPタグの記述を推奨する。

```
<meta property="og:title" content="①">  
<meta property="og:type" content="②">  
<meta property="og:description" content="③">  
<meta property="og:url" content="④">  
<meta property="og:image" content="⑤">  
<meta property="og:site_name" content="⑥">
```

- ① : 該当ページのページタイトル (<title>タグ) と同じものを設定する
- ② : ウェブサイトのトップページは「website」を設定し、それ以外のページでは「article」を設定する
- ③ : 該当ページのdescription (<meta name="description">タグ) と同じものを設定する
- ④ : 該当ページのURLを設定する
- ⑤ : 画像を設定する
- ⑥ : サイト名称を設定する

twitterタグについて

twitterによるページの共有、拡散される際の情報をコントロールするため、コンテンツに対してtwitterタグの記述を推奨する。

```
<meta name="twitter:card" content="summary"> ※固定  
<meta name="twitter:site" content="①">  
<meta name="twitter:creator" content="②">  
<meta name="twitter:title" content="③">  
<meta name="twitter:description" content="④">  
<meta name="twitter:url" content="⑤">  
<meta name="twitter:image:src" content="⑥">
```

- ① : TwitterIDを設定する (@～)
- ② : ①と同じ内容を設定する
- ③ : 該当ページのページタイトル (<title>タグ) と同じものを設定する
- ④ : 該当ページのdescription (<meta name="description">タグ) と同じものを設定する
- ⑤ : 該当ページのURLを設定する
- ⑥ : 画像を設定する

パス指定 & 遷移ルールについて

原則として、同ドメイン内へのパスはルート相対で指定する。（相対パスはNG）

NG例：

`href=" ../message/"`、`src=" img/img-abc.jpg"`

OK例：

`href="/about/message/"`、`src=" /about/message/img/img-abc.jpg"`

外部サイトへのリンクの場合は絶対パス（`https://~~~`）で指定し、別窓（`target="_blank" rel="noopener" ※`）で遷移する。

※`rel="noopener"`は`target="_blank"`のセキュリティ上の脆弱性の問題を避けるため必要。

画像の保存形式について

gif形式

色数が256色に限定されており、写真のような色数の多い画像には向かない。

- ベタ塗りの多い画像（PNG-8と比較検討）
- 主に小さいアイコンや簡単なテキスト画像
- 簡易的なアニメーションを利用したい場合

jpg形式

色数が多く、サイズの大きい写真等でよく利用される形式。

保存時は、原則として「高画質（画質80～90%）」（Photoshop）とする。

- 写真などのフルカラーまたはモノクロ写真

png形式

原則としてPNG-32を使用する。

※PhotoshopではWeb及びデバイス用に保存のダイアログでPNG-32のことをPNG-24と表記されている

- ベタ塗りの多い色数の限られた画像（GIFと比較検討し利用）
- 透明度を指定したい画像

ファイル名ルール

「単語-単語-単語・・・」となるように単語と単語の間を「-（半角ハイフン）」で区切り命名する。

また、接頭にファイルの用途（img-、icon-、bnr- 等）を記載し、単語から何に使用されているかなるべく分かりやすく命名する。

同じ要素が複数ある場合は、末尾に「-01、-02、-03・・・」と2桁の連番を付けていく。

例：

img-recommend-01.png、icon-blank.svg、bnr-links-01.jpg

HTMLの記述について

```
<div class="elem_heading_lv2 var_center">  
  <h2>大見出し(h2)</h2>  
<!-- /el-heading-lv2 --></div>
```

各エレメントは、class名の接頭辞として、
'element'の頭文字である「elem_」を付与します。

また、バリエーションのための分岐classは接頭を「var_」とし続いて明確な
単語を繋げます。

※上記例では中央寄せになります。

ブレイクポイントについて

ブレイクポイントは以下になります。

PCのデザインが適用されるのは、ブラウザ幅が **641px**以上になります。

SPのデザインが適用されるのは、ブラウザ幅が **640px**以下になります。

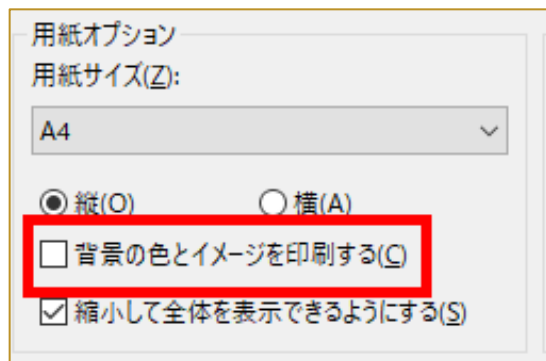


640～600px端末例： Galaxy S6、 Nexus7

印刷について

ヘッダーはロゴのみ、フッターはコピーライトのみを表示します。
背景色&背景画像の印刷にはユーザーごとのブラウザ設定が必要になります。

IE11



用紙オプション
用紙サイズ(Z):
A4

縦(O) 横(A)

背景の色とイメージを印刷する(C)

縮小して全体を表示できるようにする(S)

Chrome



倍率 既定

両面印刷 両面に印刷する

長辺とじ

オプション ヘッダーとフッター

背景のグラフィック

Edge



品質
600 dpi

余白
既定

オプション
 ヘッダーとフッター

背景のグラフィックス

文字実体参照

HTMLにおいて、直接記述できない文字や記号を表記する場合、文字実体参照という記述方法を使用する。

マークアップ記号

文字	文字実体参照	意味	文字	文字実体参照	意味
"	"	引用符	<	<	不等号(より小)
&	&	アンパサンド	>	>	不等号(より大)
m ²	m²	平方メートル			

ISO-8859-1 (Latin-1)

文字	文字実体参照	意味	文字	文字実体参照	意味
	 	ノーブレイクスペース	©	©	著作権記号
®	®	登録商標	°	°	度記号

代替記述

文字	代替記述(大)	代替記述(小)	文字	代替記述(大)	代替記述(小)	文字	代替記述(大)	代替記述(小)
①	(1)	1.	②	(2)	2.	③	(3)	3.
④	(4)	4.	⑤	(5)	5.	⑥	(6)	6.
⑦	(7)	7.	⑧	(8)	8.	⑨	(9)	9.
⑩	(10)	10.						

アクセシビリティ

アクセシビリティ指針

本サイトでは「JIS X 8341-3:2016」に則り、高齢者や障害のある人を含む全ての利用者が、使用している端末、支援技術などに関係なく、ウェブコンテンツを利用することができるようにすることを目的に制作します。

ウェブコンテンツが満たすべきアクセシビリティの品質基準として、レベルA、レベルAA（次頁参照）の2つのレベルの達成基準を方針に対応を行います。

アクセシビリティ指針

NO	項目	達成基準	対応可否
1	知覚可能		
1.1	代替テキスト		
1.1.1	非テキストコンテンツ	A	対応可
1.2	時間依存メディア		
1.2.1	音声だけ及び映像だけ（収録済み）	A	対応可
1.2.2	キャプション（収録済み）	A	対象外
1.2.3	音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ（収録済み）	A	対象外
1.2.4	キャプション（ライブ）	AA	対象外
1.2.5	音声解説（収録済み）	AA	対応可
1.3	適応可能		
1.3.1	情報及び関係性	A	対応可
1.3.2	意味のある順序	A	対応可
1.3.3	感覚的な特徴	A	対応可
1.4	判別可能		
1.4.1	色の使用	A	対応可
1.4.2	音声の制御非干渉	A	要相談
1.4.3	コントラスト（最低限レベル）	AA	対応可
1.4.4	テキストのサイズ変更	AA	対応可
1.4.5	文字画像	AA	対応可
2	操作可能		
2.1	キーボード操作可能		
2.1.1	キーボード	A	対応可
2.1.2	キーボードトラップなし非干渉	A	対応可
2.2	十分な時間		
2.2.1	タイミング調整可能	A	要相談
2.2.2	一時停止、停止及び非表示非干渉	A	要相談
2.3	発作の防止		
2.3.1	3回のせん（閃）光、又はしきい（閾）値以下非干渉	A	対応可
2.4	ナビゲーション可能		
2.4.1	ブロックスキップ	A	対応可
2.4.2	ページタイトル	A	対応可
2.4.3	フォーカス順序	A	対応可
2.4.4	リンクの目的（コンテキスト内）	A	対応可
2.4.5	複数の手段	AA	対応可
2.4.6	見出し及びラベル	AA	対応可
2.4.7	フォーカスの可視化	AA	対応可

NO	項目	達成基準	対応可否
3	理解可能		
3.1	読みやすさ		
3.1.1	ページの言語	A	対応可
3.1.2	一部分の言語	AA	対応可
3.2	予測可能		
3.2.1	フォーカス時	A	対応可
3.2.2	入力時	A	対応可
3.2.3	一貫したナビゲーション	AA	対応可
3.2.4	一貫した識別性	AA	対応可
3.3	入力支援		
3.3.1	エラーの特定	A	対応可
3.3.2	ラベル又は説明	A	対応可
3.3.3	エラー修正の提案	AA	対応可
3.3.4	エラー回避（法的、金融及びデータ）	AA	対応可
4	堅ろう（牢）（Robust）		
4.1	互換性		
4.1.1	構文解析	A	対応可
4.1.2	名前（name）、役割（role）及び値（value）	A	対応可

- ※ 動画、音声自体の加工方法（副音声、サブトラック用意、動画上へのキャプション追加）、PDFファイル、SliverLightについては対応想定は含んでおりません。
- ※ デザイン、表現の対応、HTMLの対応範囲について対応可否を記載しております。CMSで個別に作成するコンテンツは含みません。
- ※ CMSとしてアクセシビリティ準拠を強制する、またはチェックする機能を用意する想定はありません。

Thank you.

KINOTROPE

